

サポートセンター事業のご紹介



■ 相談部門

面接相談事業

専従の臨床心理士等が、不登校に関する相談をお受けいたします。まずは、お気軽にお問い合わせ下さい。

電話相談事業

専従の臨床心理士等が、不登校に関する電話による相談をお受けいたします。

連携機関紹介事業

相談の内容から、より適切と判断した相談機関をご紹介します。

■ 情報発信・研修部門

ホームページ発信事業

不登校に関する様々な情報を収集し、ホームページで発信します。

対応マニュアル作成事業

不登校に関する啓発にアライ対応のためのマニュアルを作成します。

調査研究事業

不登校に関する実態調査や意識調査などを通して、不登校問題の研究をすすめます。

公開講座・ワークショップ

不登校に関する教育講座やワークショップをおこないます。

研修受け入れ事業

教育機関等の関係機関からの研修員を受け入れます。

■ 連携サポート部門

県大子どもサポーター派遣事業

県立大で学ぶ学生が、子どもを支えるサポーターとして学校や適応指導教室、アリススクールなどを訪問します。

キャンパスキッズ

不登校の子どもたちが県立大に来て、子どもサポーターと一緒に活動(個人対応)するプログラムです。この活動については、(学校)出席扱いとしていただいている学校が増えてきています。

個別サポートチーム構築事業

不登校の子どもをサポートする関係機関のネットワークを構築します。

適応指導教室等支援事業

県立大で専門に研究する教員や専門員が、適応指導教室等の指導方法についてアドバイスします。

実践研究支援事業

不登校に関する実践研究をおこなう学校に対し、県立大で専門に研究する教員がアドバイスをします。

教師の居場所づくり事業

不登校の対応に苦慮する教師の情報交換や連携の促進、サポートチームの会議の場を提供します。福岡県立大学不登校・ひきこもりサポートセンター第3相談室は12人ぐらいの小さな会議室になっています。事前にお知らせいただければ先生方の勉強会や会議などに利用することも可能です。

■ 教育・社会支援部門

キャンパススクール

子どもたちへの学習支援や心理的サポートとともに、グループワークによりソーシャルスキル等の向上を図ります。

家族支援

不登校でひきこもりぎみの子どもの家庭訪問や保護者のための自助グループ運営もおこないます。

社会的自立支援

不登校の高校生やひきこもりぎみの高校中途退学者等に対して、進路決定の意識付けと具体的な支援をします。

